

日々の安全衛生活動が評価され、岡山労働局長表彰を受賞されました

平成 30 年 7 月 4 日、岡山コンベンションセンター・ママカリフォーラムにおいて、安全衛生に関する水準が良好で、その取組が他の模範である事業場や、地域や団体で安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する岡山労働局長表彰の表彰式がとり行われ、岡山監督署管内から 2 事業場及び 1 個人が受賞されました。



左からスプーンシュガー(株)岡山事業所・大森氏、(株)東洋紡カンキョーテクノ協和フィルター事業部岡山工場・阪本氏、千葉登志雄岡山労働局長、宇山昭広氏

【奨励賞】

スプーンシュガー株式会社 岡山事業所
岡山市南区築港元町 13-5

【奨励賞】

株式会社東洋紡カンキョーテクノ
協和フィルター事業部 岡山工場
岡山市東区中川町 263 番地

【安全衛生推進賞】

宇山 昭広
岡山地区安全指導者協議会幹事長
(所属事業場：株式会社まつもととコーポレーション)



労働災害は前年同期比 8.8%増！

本年の岡山署管内の労働災害（休業 4 日以上）は 5 月末現在 272 件（速報値）となり、前年同期比+8.8%と憂慮すべき状況です。中でも道路貨物運送業は 52 件+20.9%と著しく増加しています。

こうした状況を受け 6 月 29 日には岡山労働局と合同でトラック運送業への公開安全パトロールも実施したところです（次号でご紹介します）。各業界の皆さまにおかれましては、このたびスタートした第 13 次労働災害防止計画に沿った災害防止の取組をお願いします。

労働災害発生状況

2018 年発生件数と昨年同時期比較（死亡 6/30 速報値、休業 5/31 速報値）

業 種	2018 年		2017 年		増減	
	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製 造 業	1	66	1	68	0	▲ 2
金属製品	0	12	0	13	0	▲ 1
機械器具	1	12	1	11	0	1
化学工業	0	9	0	7	0	2
食料品	0	19	0	16	0	3
その他	0	14	0	21	0	▲ 7
建 設 業	1	28	0	37	1	▲ 9
運輸交通業	0	57	1	47	▲ 1	10
旅 客	0	5	0	4	0	1
道路貨物	0	52	1	43	▲ 1	9
第三次産業	0	116	2	93	▲ 2	23
商 業	0	39	2	38	▲ 2	1
保健衛生	0	24	0	22	0	2
接客娯楽	0	19	0	10	0	9
その他	0	34	0	23	0	11
その他の業種	0	5	1	5	▲ 1	0
全 産 業	2	272	5	250	▲ 3	22

※「休業」は休業4日以上の災害

時間外労働・休日労働に関する協定（通称 36(サブロク)協定)を届け出ていますか

労働基準法では、1 日及び 1 週間の労働時間並びに休日日数を定めていますが、これを超えて、時間外労働又は休日労働させる場合には、あらかじめ「36 協定」を締結し、労働基準監督署に届け出なければなりません。36 協定においては、「時間外労働を行う業務の種類」や、「1 か月や 1 年当たりの時間外労働の上限」を決めなければなりません。

岡山署においては平成 29 年度、36 協定を締結及び届出せずに時間外労働させていた 106 の事業場が指導の対象となりました。



36 協定締結の際、また、労働基準監督署への届出にあたって、以下のリンク先を参考にしてください。

ポータルサイト

「スタートアップ労働条件」➡



雇う上でも、働く上でも、最低限のルール。
使用者も、労働者も、必ず確認、最低賃金。

岡山県の最低賃金は

781 円

(発効年月日：平成 29 年 10 月 1 日)



労働条件・賃金・労働時間等のお問い合わせは
労働者の安全と健康確保のお問い合わせは
労災保険・労働保険等のお問い合わせは
解雇・賃金の引き下げ・いじめ・いやがらせ等の相談は

第 1~4 方面 (086-225-0591)
安全衛生課 (086-225-0592)
労 災 課 (086-225-0593)
総合労働相談コーナー (086-283-4540)



厚生労働省 岡山労働局
岡山労働基準監督署

県下一斉建設パトロールを実施しました

高温多湿な環境下での作業となる建設工事において、高所からの墜落、転倒災害、車両系建設機械による災害や熱中症の防止対策の徹底を呼びかけるとともに、「働き方改革」を踏まえた建設業における週休2日を実現する工期設定の推進等を目的としたパトロールが県下一斉に実施されました。



現場を巡視する千葉局長(右)と小松原副署長(左)



型枠の設置状況を確認する北村健康安全課長(右)と小松原副署長(左)

そのうち、岡山市北区今岡地内の「総社・一宮バイパス今岡改良工事」には千葉登志雄岡山労働局長をはじめとした岡山労働局幹部及び岡山署からは小松原邦正副署長がパトロールを実施しました。当日は雨上がりの蒸し暑い中、仮設物の設置状況を確認したり、熱中症対策設備の視察等を行いました。

電話番号の一部が変更になります

7月2日より岡山監督署の電話が以下のとおり担当部署別に変わります。

【変更前】

代 表 086-225-0591



【変更後】

第1～4方面 086-225-0591
安全衛生課 086-225-0592
労 災 課 086-225-0593
総合労働相談コーナー 086-283-4540

なお、現在のFAX番号「086-225-0597」及び「086-225-0598」の変更はありません。

労働保険の申請は、カンタン・便利な 電子申請 で！

これまでの書面手続きに比べて、電子申請は簡単・便利！
オフィスや自宅からインターネットを経由して、24時間いつでも申請や届出ができます。



さあ、電子申請の準備をはじめましょう！



まずは、e-Gov ウェブサイトへアクセス！
<http://www.e-gov.go.jp>

労働保険に関する電子申請の事前準備ガイドBOOK



日々是安全



第13次労働災害防止計画が策定され、労働災害の撲滅に向けた取組が始まりました。岡山労働局では、5年後の2022年までに、「死亡災害を15%以上減少させ13人以下とする、死傷災害を5%以上減少させ1,800人以下とする」との目標を掲げました。目標達成に向け、やれることは何でもやって行きたいと考えております。

6月には、災害の増加傾向に歯止めを掛けるべく、建設業、運送業を対象に、岡山労働局長とともに安全パトロールを実施しました。

7月からは、「あんぜん塾」が3回シリーズで始まります。是非、研鑽されて労働災害の防止に繋げていただけることを願っております。

9月まで『クールワークキャンペーン』期間です。仕事のプロが、「鬼の霍乱」などの症状を起こされませんように、熱中症予防には万全を期してください。労働災害ゼロの社会を目指して“ご安全に！”

岡山労働基準監督署 副署長 小松原 邦正